

令和5年度福井工業大学 卒業生 在職状況調査
およびアンケート調査に関する報告書

キャリアセンター 就職支援課

【調査の趣旨】

学校等の無料職業紹介事業関係業務取扱要領等により、職業紹介の実績等に関する情報提供が必要な事項のうち、離職状況の調査を本学卒業生の就職先企業を対象として実施した。あわせて卒業生に関するアンケート調査を実施した。

【調査の概要】

調査対象：令和元(2019)年度および令和4(2022)年度卒業生のうち企業就職者(924名)

調査時期：令和5年10月1日～27日

調査方法：卒業生の就職先企業(637社)へ郵送、FAXまたはメールにて回答

回答件数：在職状況調査 437社(回答率68.6%)、656名(71.0%)

(※明確な在職状況がわからないものは無回答として集計)

アンケート調査 389社(回答率61.1%)

【調査結果】

1. 在職状況調査

[1] 6ヶ月以内離職率

在職状況および離職者については離職時期を尋ね、離職時期を基に6ヶ月以内の離職率を集計した。令和4(2022)年度卒業生の6ヶ月以内離職率は3.5%であり、前年度と同水準の結果となった。

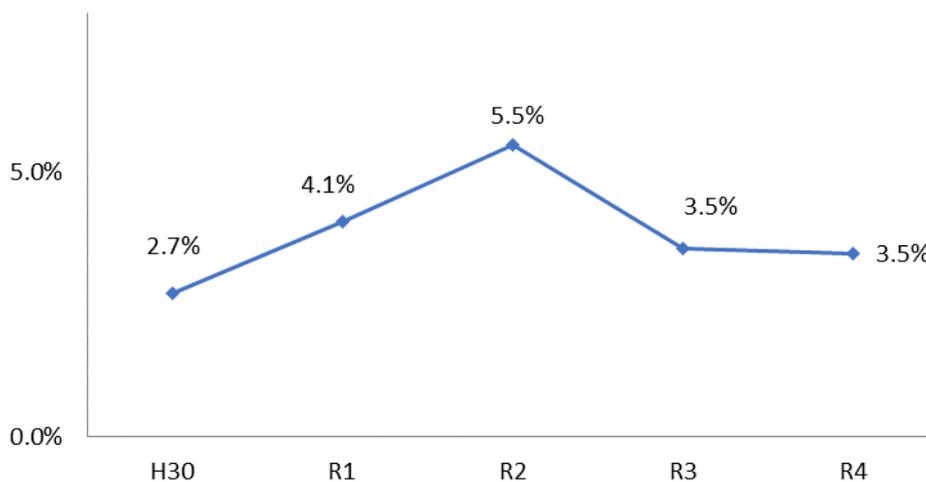


図1. 6ヶ月以内離職率の推移

学科別での6ヶ月以内離職率では、学科によりばらつきが見られた。

表1. 6ヶ月以内離職率(学科別)

	E	M	A	N	F	K	D	S	全体
R2年度卒	0.0%	1.9%	4.4%	11.1%	3.7%	14.5%	6.1%	5.7%	5.5%
R3年度卒	4.1%	1.9%	3.9%	0.0%	21.4%	3.1%	0.0%	2.2%	3.5%
R4年度卒	5.5%	0.0%	2.1%	5.9%	5.6%	2.9%	8.1%	2.4%	3.5%

[2] 3年以内離職率

令和元(2019)年度卒本学卒業生の3年以内離職率は23.9%（前年度比2.4%増）であった。厚生労働省が取りまとめた「新規学卒就職者の離職状況」（令和5年10月20日発表）の離職率32.3%（昨年度比0.8%増）と比較し、本学卒業生の離職率は8.4%低い結果となった。本調査を開始した令和元(2019)年度の結果から、5年連続で本学卒業生の離職率は低い結果となっている。

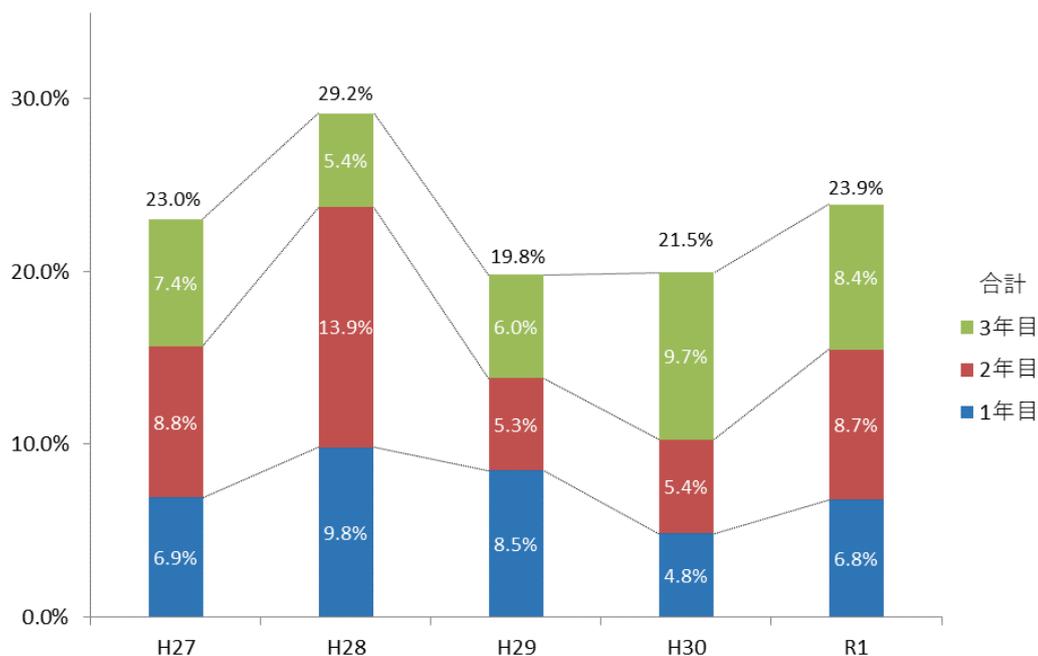


図2. 3年以内離職率（離職時期別）

学科別での3年以内離職率には大きな開きが見られた。

表2. 3年以内離職率（学科別）

	E	M	A	N	F	K	D	S	全体	全国
H29年度卒	18.2%	15.9%	24.4%	27.3%	16.2%	22.7%	50.0%	3.6%	19.8%	31.2%
H30年度卒	14.0%	16.0%	20.0%	0.0%	14.0%	40.0%	16.0%	20.0%	21.5%	31.5%
R1年度卒	9.3%	14.5%	32.7%	31.6%	25.0%	31.4%	18.2%	35.1%	23.9%	32.3%

※H29年度卒は、Sに産業ビジネス学科の数値を記載

2. 卒業生に関するアンケート

[1] 「福井工業大学卒業生の印象」と「新卒採用者全体の印象」の比較

本学卒業生および新卒採用者全体について、仕事に対する姿勢や能力等 20 項目を設定し回答を求めた。また最後に本学卒業生の採用について総合的な満足度について回答を求めた。設問への回答は「十分」「概ね十分」「やや不十分」「不十分」の 4 段階評価とした。

それぞれの回答を比較したところ、全項目で本学卒業生の印象が高い評価を得る結果となった。中でも「4 誠実である」の項目では「十分 (52.5%)」「概ね十分 (44.3%)」合わせて 96.8%となり、5 年続けて最も高い評価を得た。一方で「7 プレゼンテーション能力がある」の項目では、「十分 (14.2%)」「概ね十分 (52.1%)」合わせて 66.3%となり最も評価の低い項目であった。

本学卒業生の採用について総合的な満足度は「十分 (51.5%)」「概ね十分 (43.2%)」合わせて 94.7%といった結果であった。

表 3. 全 21 項目の結果

		福井工業大学卒業生の印象		新卒者全体の印象	
		人数	割合	人数	割合
1 仕事に対する熱意・意欲がある	十分	143	37.9%	79	21.3%
	概ね十分	218	57.8%	249	67.1%
	やや不十分	13	3.4%	41	11.1%
	不十分	3	0.8%	2	0.5%
2 責任感がある	十分	139	36.9%	73	19.7%
	概ね十分	211	56.0%	247	66.8%
	やや不十分	26	6.9%	49	13.2%
	不十分	1	0.3%	1	0.3%
3 積極的で実行力がある	十分	107	28.5%	51	13.8%
	概ね十分	204	54.3%	208	56.2%
	やや不十分	61	16.2%	109	29.5%
	不十分	4	1.1%	2	0.5%
4 誠実である	十分	198	52.5%	129	34.9%
	概ね十分	167	44.3%	226	61.1%
	やや不十分	10	2.7%	13	3.5%
	不十分	2	0.5%	2	0.5%
5 コミュニケーション能力がある	十分	121	32.1%	62	16.8%
	概ね十分	214	56.8%	228	61.8%
	やや不十分	37	9.8%	75	20.3%
	不十分	5	1.3%	4	1.1%
6 表現力が豊かである	十分	72	19.1%	42	11.5%
	概ね十分	208	55.3%	197	54.0%
	やや不十分	92	24.5%	121	33.2%
	不十分	4	1.1%	5	1.4%
7 プレゼンテーション能力がある	十分	53	14.2%	33	8.9%
	概ね十分	195	52.1%	186	50.4%
	やや不十分	119	31.8%	142	38.5%
	不十分	7	1.9%	8	2.2%
8 協調性・チームで仕事をする能力がある	十分	147	39.1%	87	23.5%
	概ね十分	194	51.6%	233	63.0%
	やや不十分	32	8.5%	49	13.2%
	不十分	3	0.8%	1	0.3%
9 リーダーシップがある	十分	49	13.0%	23	6.2%
	概ね十分	207	55.1%	184	49.9%
	やや不十分	111	29.5%	156	42.3%
	不十分	9	2.4%	6	1.6%

		福井工業大学卒業生の印象		新卒者全体の印象	
10 一般知識・教養がある	十分	93	24.7%	56	15.2%
	概ね十分	235	62.5%	254	69.0%
	やや不十分	45	12.0%	53	14.4%
	不十分	3	0.8%	5	1.4%
11 創造性・企画力がある	十分	43	11.4%	22	6.0%
	概ね十分	220	58.5%	206	55.8%
	やや不十分	107	28.5%	135	36.6%
	不十分	6	1.6%	6	1.6%
12 問題解決力がある	十分	68	18.1%	40	10.8%
	概ね十分	226	60.1%	217	58.8%
	やや不十分	79	21.0%	109	29.5%
	不十分	3	0.8%	3	0.8%
13 課題発見力がある	十分	67	17.8%	41	11.1%
	概ね十分	226	59.9%	220	59.5%
	やや不十分	79	21.0%	104	28.1%
	不十分	5	1.3%	5	1.4%
14 専門分野の基礎知識・技術がある	十分	90	24.0%	47	12.7%
	概ね十分	227	60.5%	227	61.5%
	やや不十分	54	14.4%	86	23.3%
	不十分	4	1.1%	9	2.4%
15 専門分野の応用知識・技術がある	十分	59	15.7%	27	7.3%
	概ね十分	217	57.9%	202	54.9%
	やや不十分	92	24.5%	125	34.0%
	不十分	7	1.9%	14	3.8%
16 向上心をもって取り組む姿勢がある	十分	153	40.8%	92	25.0%
	概ね十分	194	51.7%	234	63.6%
	やや不十分	26	6.9%	39	10.6%
	不十分	2	0.5%	3	0.8%
17 ストレスコントロール力がある	十分	82	21.9%	37	10.1%
	概ね十分	239	63.7%	231	62.8%
	やや不十分	51	13.6%	96	26.1%
	不十分	3	0.8%	4	1.1%
18 マナーが良好である	十分	147	39.0%	74	20.1%
	概ね十分	199	52.8%	261	70.7%
	やや不十分	28	7.4%	33	8.9%
	不十分	3	0.8%	1	0.3%
19 語学力がある	十分	43	11.6%	28	7.6%
	概ね十分	204	55.1%	208	56.7%
	やや不十分	113	30.5%	123	33.5%
	不十分	10	2.7%	8	2.2%
20 倫理観がある	十分	106	28.4%	68	18.5%
	概ね十分	231	61.9%	265	72.0%
	やや不十分	34	9.1%	34	9.2%
	不十分	2	0.5%	1	0.3%
21 総合的に判断して、福井工業大学卒業生の採用に満足している	十分	193	51.5%		
	概ね十分	162	43.2%		
	やや不十分	19	5.1%		
	不十分	1	0.3%		

[2] 設問1の項目のうち企業が重要とする項目

設問1で設定した項目について、企業が重要であるとする姿勢・能力について1～5位まで順位付けして回答を求めた。

集計の結果「仕事に対する熱意・意欲がある」が最も高く、続いて「コミュニケーション能力がある」「協調性・チームで仕事をする能力がある」が上位項目となった。この結果は、本調査開始から同様の結果が続いている。

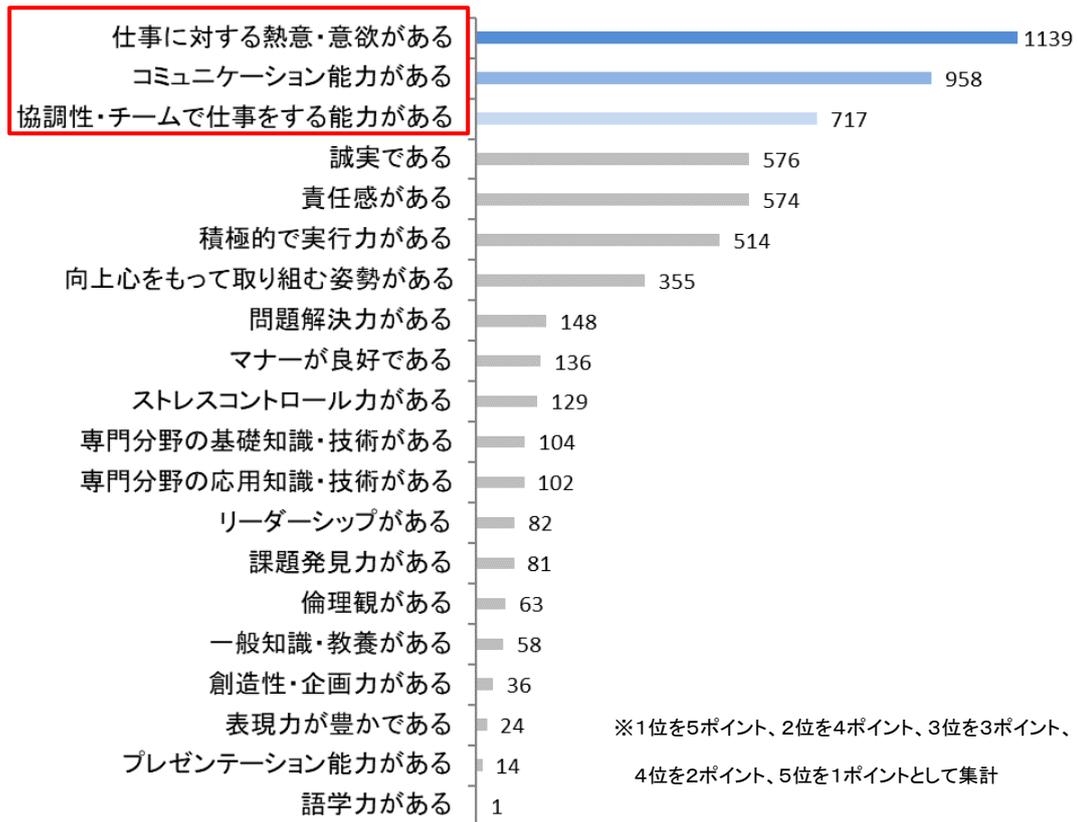
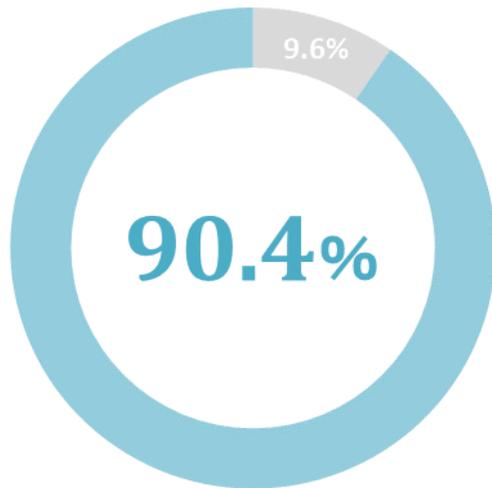


図3. 設問1のうち、企業における重要度

[3] 語学力（英語）について

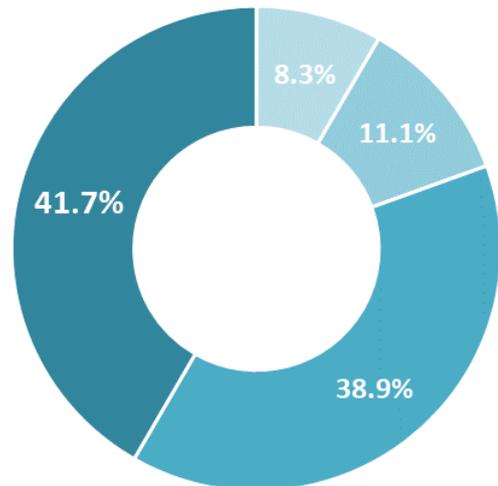
採用時、語学力（英語）を重視するか、また重視する場合に求めるレベルについても回答を求めた。

「重視しない」との回答が90.4%と高い割合になった。「重視する」と回答した企業が求めるレベルは、「通常会話での最低限のコミュニケーションができる」が41.7%と最も多い結果となった。



■ 重視する ■ 重視しない

図4. 語学力（英語）を重視するか



■ 十分なコミュニケーションができる
■ どんな状況でも適切なコミュニケーションができる
■ 日常生活のニーズを充たし、限定された範囲での業務上のコミュニケーションができる
■ 通常会話で最低限のコミュニケーションができる

図5. 求めるレベル

[4] 採用時、重視する項目

各企業が採用時、重視する項目について重要度を1～5位まで順位付けして回答を求めた。「主体性」が最も高く、続いて「チームワーク・創造性」「実行力」が上位項目となり、いずれも例年の調査と同様の結果であった。

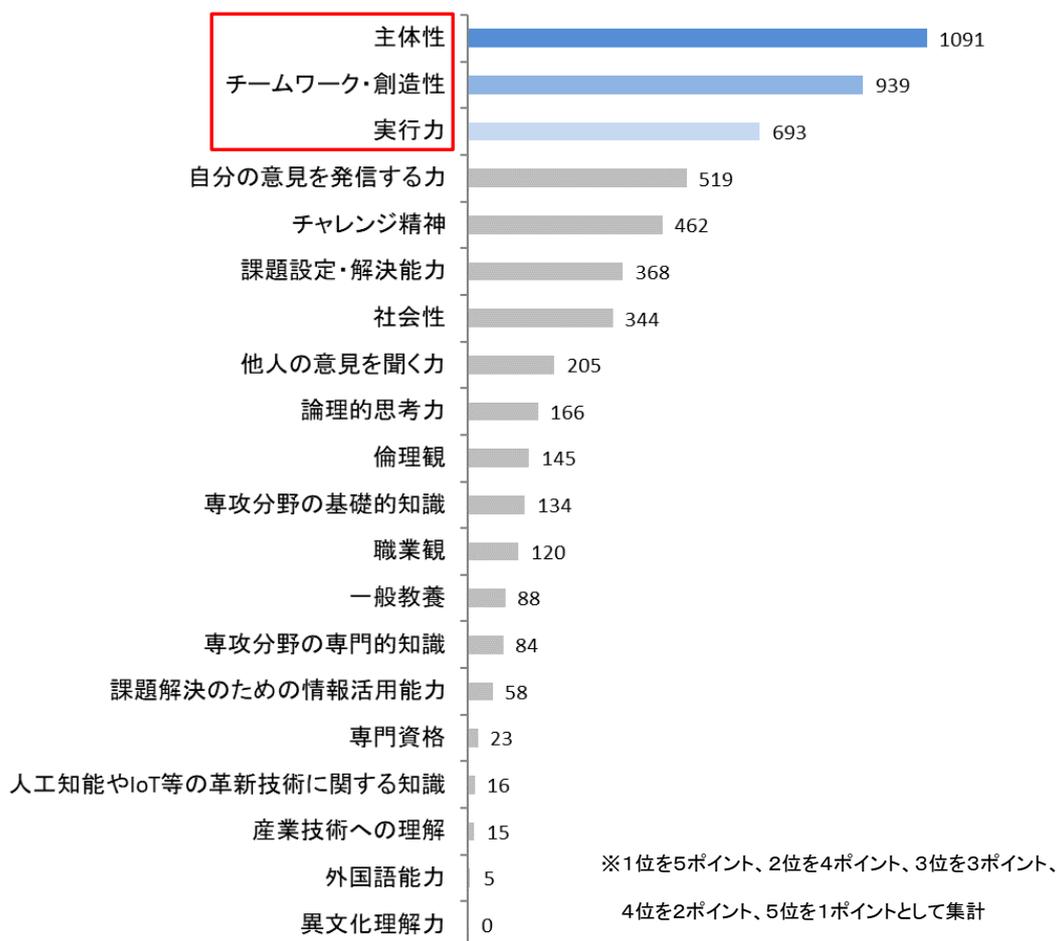


図6. 企業が、採用時に重視する項目

[5] その他

前述までの設問に加えて、その他、本学卒業生についての気づき、本学への要望を記述式にて回答を求めた。

最も多い内容は、「卒業生の印象」に関する記述が37.2%との結果となり、次いで「求人・採用について」が多く、採用に向けた学生との接点の機会提供を望む意見が挙げられた。

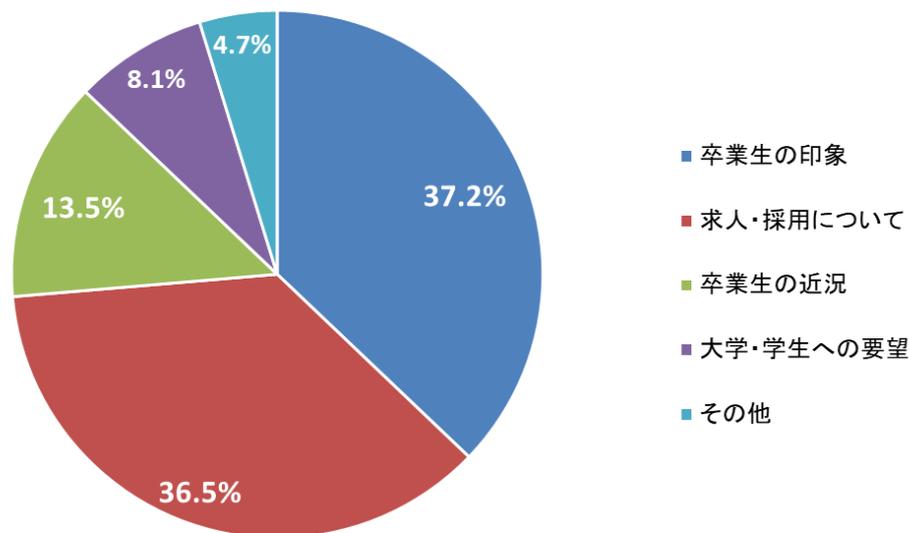


図7. その他、卒業生について、本学への要望等

【所見】

本調査の実施にあたり、令和元(2019)年度の調査開始以降、各企業より継続的にご協力をいただき、まずはご協力いただき企業の皆様に感謝を申し上げます。

在職状況調査により、今回調査対象とした本学卒業生の在職状況は、全国データと比較して例年通り良好であることが明らかとなった。今後は、卒業生が離職に至る背景などの把握に努め、ミスマッチ等によるネガティブな理由での離職者の減少を目指したい。

またアンケート調査からは、本学卒業生が「誠実さ」をはじめ「仕事に対する熱意・意欲」や「責任感」といった項目について特に高い評価を得ており、真摯に仕事に取り組まれていることは想像に難くない。

学生生活の大半をコロナ禍により様々な影響を受けた世代が、すでに社会人としてのキャリアをスタートしているが、本調査を継続し社会に出た卒業生の状況に注視したい。また引き続き企業様の声を参考にして、本学におけるキャリア支援・就職支援のあり方を検討・改善したい。

以上